

## 単元名 Unit 6 What would you like?

配当時間 8時間

- 単元の目標 (1) ていねいに注文をしたり、値段を尋ねたりする語句と表現を身に付けるとともに、活字体の小文字を理解することができる。
- (2) ていねいに注文をしたり、値段を尋ねたりする目的や場面、状況などに応じて、学習した語句と表現を選択したり付け加えたりして、尋ねたり、答えたりすることができる。
- (3) 他者に配慮しながら、主体的に、ていねいに注文をしたり、値段を尋ねたりするとともに、世界や日本についての理解を深めようとする。

## 標準的な展開例

05160203\_001

【準備等】 デジタル教科書、大型テレビ、教師用絵カード、ワークシート、振り返りシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 Starting Out (1)</p> <p>○ ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Let's Sing "What would you like?"</li> <li>・ Let's Chant "I'd like a hamburger."</li> <li>・ Small Talk "What food do you like?"</li> </ul> <p>★ 家族や店員とのやり取りを聞いて、正しい場面を選ぼう</p> <p>○ Word Link デザート PD(P. 9)</p> <p>○ Let's Try 1 ワードゲーム PD(P. 9)の単語でミッシングゲームをする。</p> <p>○ Starting Out 家族や店員とのやり取りを聞いて、聞こえた順に□に番号を書く。</p> <p>○ Sounds and Letters 小文字の書き取り⑤ (P. 93)</p> <p>○ 本時の学習を振り返る。</p> <p>2 Starting Out (2)</p> <p>○ ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Let's Sing "What would you like?"</li> <li>・ Let's Chant "How much is it?"</li> </ul> <p>★ 家族や店員とのやり取りを聞いて、およその内容を聞き取ろう。</p> <p>○ Word Link 味など PD(P. 11)</p> <p>○ Let's Try 1 ワードゲーム PD(P. 11)の単語でミッシングゲームをする。</p> <p>○ Starting Out 家族や店員とのやり取りを聞いて、分かったことを発表する。</p> <p>○ Let's Watch and Think 料理と国旗を線で結ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 映像を視聴して、料理と国旗を線で結ぶ。</li> <li>・ 分かったことを発表する。</li> </ul> <p>○ Sounds and Letters 始まりの音③ (P. 95)</p> <p>○ 本時の学習を振り返る。</p> <p>3 Your Turn (1)</p> <p>○ ウォームアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Let's Sing "What would you like?"</li> <li>・ Let's Chant "How much is it?"</li> <li>・ Small Talk "How much is it?"</li> </ul> <p>★ ふるさと料理を考えて、ペアで注文し合おう。</p> <p>○ Word Link 食べ物 PD(P. 8)</p> <p>○ Let's Listen 1 登場人物の注文を聞いて、線で結ぶ。</p> <p>○ Let's Try 2 ふるさと料理やお土産などについて、友</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。</li> <li>・ 最初は聞くだけとし、数回流す。</li> <li>・ 音声を聞かせ、内容について質問する。</li> <li>・ PD(P. 8)を参照させ、主な食べ物などを確認させる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音声を使って、デザートの単語を確認する。</li> <li>・ ミッシングゲームについては、U3 第1時の「留意事項など」を参照する。</li> <li>・ 絵を見てどのような内容か事前に予想させてもよい。</li> <li>・ 通して聞かせ、大まかな内容をつかませながら番号を書かせる。</li> <li>・ もう一度聞かせ、聞き取れたことを発表させる。</li> </ul> <p>【評】 家族や店員とのやり取りの聞き取りを通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3文字ずつ聞かせ、聞こえた順に文字を書かせる。</li> <li>・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。</li> <li>・ 指導者も児童と一緒に歌う。</li> <li>・ 音声を聞かせ、内容について質問する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音声を使って、味などの単語を確認する。</li> <li>・ ミッシングゲームについては、U3 第1時の「留意事項など」を参照する。</li> <li>・ 聞き取りの観点を示したワークシートを準備する。</li> <li>・ 繰り返し聞かせ、店員とのやり取りに必要な表現に気付かせる。</li> </ul> <p>【評】 家族や店員とのやり取りの聞き取りを通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どの国の料理なのかを聞くように指示する</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分かったことを発表するときに、他の国の料理について知っていることを発表させてもよい。</li> <li>・ 音声を聞いて、始まりの音が同じ絵の□にレ点を入れるよう指示する。</li> <li>・ 答え合わせをし、始まりの音に注意して発音させてもよい。</li> <li>・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。</li> <li>・ 指導者も児童と一緒に歌う。</li> <li>・ チャンツを流し一緒に言う。</li> <li>・ PD(P. 8～9)を参照させ、値段の参考にさせてもよい。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音声を使って、食べ物の単語を確認する。</li> <li>・ 複数回聞かせ、分かるところから徐々に理解できるようにさせる。</li> <li>・ 活動のモデルとして、児童に質問させ、指導</li> </ul>

達とペアで注文し合う。  
A: What would you like?  
B: I'd like okonomiyaki.  
A: OK. Okonomiyaki.

○ Sounds and Letters 小文字の書き取り⑥ (P.93)

○ 本時の学習を振り返る。

#### 4 Your Turn (2)

○ ウォームアップ

- ・ Let's Sing "What would you like?"
- ・ Let's Chant "I'd like a hamburger."

★ 金額を計算して、友達とメニューを考えよう。

○ Word Link 数字 PD(P.4~5)

○ Let's Try 3 PD(P.8~9)を見ながら、友達とペアで料理の値段を尋ね合う。

A: How much is the cake?

B: It's 250 yen.

○ Let's Listen 2 料理の金額を聞いて、( )の中に数字を書く。

○ Let's Try 4 Let's Listen 2の数式を使って、PD(P.8~9)を見ながら、友達とペアで1,000円以内のメニューを考える。

- ・ 考えたメニューを教科書に書き込む。

○ Sounds and Letters 終わりの音① (P.95)

○ 本時の学習を振り返る。

#### 5 Enjoy Communication (1)

○ ウォームアップ

- ・ Let's Sing "What would you like?"
- ・ Let's Chant "I'd like a hamburger."
- ・ Let's Chant "How much is it?"
- ・ Small Talk "How many apples do you want?"

★ 食べてみたい料理で注文と会計をし合おう。

○ Step 1

(1) 食べてみたい日本各地の名物を決めて、絵カードを作る。

(2) ペアで注文し合う。

A: What would you like?

B: I'd like a hamburger and a salad.

○ Step 2

(1) Step 1で注文されたメニューの値段を計算する。

(2) 会計の値段を尋ね合う。

A: How much is it?

B: A hamburger is 570 yen. A salad is 240 yen. 810 yen, please.

○ Sounds and Letters 小文字の書き取り⑦ (P.93)

○ 本時の学習を振り返る。

#### 6 Enjoy Communication (2)

○ ウォームアップ

- ・ Let's Sing "What would you like?"
- ・ Let's Chant "I'd like a hamburger."
- ・ Let's Chant "How much is it?"

★ 外国から来た先生のためにふるさとメニューを考えて、買い物しよう。

○ Step 3

(1) 日本のふるさとメニューを考える。

(2) 「ふるさとメニュートレイ」にメニューを置く。

(3) 注文と会計をする。

(4) 「ふるさとメニュートレイ」をP.62に貼る。

者が答えを言う。

- ・ 教科書の空欄に巻末絵カードを置いて文を作り、繰り返し練習させる。
- ・ 会話を続ける表現をいくつか紹介し、練習させる。

【評】注文し合う活動を通して、「知識・技能」を評価する。

- ・ 3文字ずつ聞かせ、聞こえた順に文字を書かせる。
- ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

- ・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。
- ・ 指導者も児童と一緒に歌う。
- ・ チャンツを流し一緒に言う。

- ・ 音声を使って、数字の単語を確認する。
- ・ 活動のモデルとして、児童に質問させ、指導者が答えを言う。
- ・ 同様に他の料理についても行わせる。

- ・ 複数回聞かせ、分かるところから徐々に理解できるようにさせる。
- ・ 数式の言い方を確認する。
- ・ Let's Listen 2で練習した数式の言い方を活用させる。
- ・ 第3時で考えたふるさと料理を使ってもよい。

【評】決められた金額以内でメニューを考える活動を通して、「知識・技能」を評価する。

- ・ 音声を聞いて、終わりの音が同じ絵の口印に点を入れるよう指示する。
- ・ 答え合わせをし、終わりの音に注意して発音させてもよい。
- ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

- ・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。
- ・ 指導者も児童と一緒に歌う。
- ・ チャンツを流し一緒に言う。
- ・ PD(P.34)を参照させ、主な表現を確認してもよい。

- ・ モデル会話を示し、モデルにならって会話をするように指示する。

- ・ モデル会話を示し、モデルにならって会話をするように指示する。

【評】注文と会計を伝え合う活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

- ・ 3文字ずつ聞かせ、聞こえた順に文字を書かせる。
- ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

- ・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。
- ・ 指導者も児童と一緒に歌う。
- ・ チャンツを流し一緒に言う。

- ・ 必要に応じてカードを作成させる。

- ・ P.59の目標が達成できるように練習させる。

- ・ 3つ以上の料理を注文するとき、お金を受け取ったときの表現についても確認する。

【評】買い物をする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

○ Sounds and Letters 終わりの音② (P.95)

○ 本時の学習を振り返る。

## 7 Over the Horizon (1)

○ ウォームアップ

- ・ Let's Sing "What would you like?"
- ・ Let's Chant "I'd like a hamburger."
- ・ Let's Chant "How much is it?"
- ・ Small Talk "What would you like?"

★ 世界の食文化について考えよう。

○ Do you know? 世界の料理について考える。

- (1) 世界の料理を見て、共通点を教科書に書き込む。
- (2) 世界の料理やマナーについて考えたことや意見を発表する。
- (3) クイズの答えを予想し、番号を選ぶ。
- (4) クイズの答え合わせをする。

○ Challenge 地域の特産物を紹介する。  
"This is kiritampo. It's delicious."

○ Sounds and Letters 小文字の書き取り⑧ (P.93)

○ 本時の学習を振り返る。

## 8 Over the Horizon (2)

○ ウォームアップ

- ・ Let's Sing "What would you like?"
- ・ Let's Chant "I'd like a hamburger."
- ・ Let's Chant "How much is it?"

★ 外国から来たことばについて考えよう。

○ ことば探検

- (1) 外国から来た言葉と国旗を線で結ぶ。
- (2) 外国から来た他の言葉を教科書に書き込む。

○ 日本のすてき インタビューを聞く。

- (1) Lafitteさんについての映像や音声を聞き、およその内容を理解する。
- (2) 分かったことを記入し発表する。

○ Sounds and Letters 終わりの音③ (P.95)

○ 本時の学習を振り返る。

【評】 買い物をする活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

- ・ 音声を聞いて、終わりの音が同じ絵の口に残点を入れるよう指示する。
- ・ 答え合わせをし、終わりの音に注意して発音させてもよい。
- ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。

- ・ 指導者も児童と一緒に歌う。
- ・ チャンツを流し一緒に言う。
- ・ PD(P.8～9)を参照させ、主な食べ物などを参考にさせてもよい。

・ 他教科で学んだ知識とも関連付けながら世界の食文化について考えさせる。

・ 例示されている料理以外も取り上げて、世界の国々の違いを考えさせる。

【評】 世界の食文化について考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

・ 地域の特産物の紹介のモデルを見せることで自分の町と世界の町で特産物の違いに気付かせる。

・ モデルに合わせて、ペアで活動できるように指示する。

・ 3文字ずつ聞かせ、聞こえた順に文字を書かせる。

【評】 アルファベットの音を聞いて、書く活動を通して、「知識・技能」を評価する。

・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

・ 英語の授業の雰囲気づくりをする。

- ・ 指導者も児童と一緒に歌う。
- ・ チャンツを流し一緒に言う。

・ どの国から来た言葉かを知って、どんなことを感じたのかを発表させてもよい。

【評】 外国から来た言葉について考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

・ 全体を通して聞かせた後、ヒントを与えたり複数回聞かせたりして、徐々に理解できるようにする。

・ 音声を聞いて、終わりの音が同じ絵の口に残点を入れるよう指示する。

- ・ 答え合わせをし、終わりの音に注意して発音させてもよい。
- ・ 振り返りシートに学習して分かったことや自己評価を記入させる。

## 【 備 考 】

※ 7, 8 時間目の Over the Horizon を 1 時間完了とし、余剰時間を 3, 4 時間目の Enjoy Communication の活動の充実に当てたり、パフォーマンステストや単元のまとめテストを実施したりしてもよい。

※ 言語材料

- ・ What would you like?
- ・ I'd like ..., please.
- ・ How much is it?
- ・ It's ... yen.
- ・ Sorry.
- ・ No, thanks.